

推薦 (財)全日本交通安全協会

ドキュメント 油断が死を招く!

— 交通事故の恐怖 —



カラー 25分 VHS 73,500円 (字幕版共)
(税込価格) DVD 84,000円 (字幕版共)

製作 ■ 新生映画株式会社

ドキュメント 油断が死を招く!

—— 交通事故の恐怖 ——

製作意図

多発する交通事故。年間死傷者数はおおよそ100万人に及ぶ。

我々はある都市に24時間態勢で実際に発生した事故現場をカメラに収録、更にその事故原因を追った。

スピードの出し過ぎや、脇見運転、飲酒運転や疲労運転……起きるべくして起きた事故と言える。この中には交通ルールの無視や、無謀運転等極めて悪質なものがあつたが、我々も含め、ハンドルを握る全てのドライバーが誰しも陥るかもしれない、一瞬の油断や不注意から生じた事故にも数多く遭遇した。

本編では生々しい交通事故のドキュメント映像を元に『発生状況』とその『原因』を検証。

更にどうすれば事故は回避できるか、事故事例を大きく5つの項目に分け、各項目の末尾に『事故防止のポイント』をC・G等も加え、分かり易く解説した。

主な事故事例と構成

追突事故

- ★事故事例① 車両3台の玉突き事故
- ★事故事例② 車両5台の多重衝突事故

①は脇見運転、②は安全確認を怠り漫然と車線変更をしたために起きた事故である。

脇見運転や漫然運転に陥りやすい心理や状況に加え、追突及び追突されない為の事故防止のポイントを紹介。

交差点事故

交通事故の多くは、交差点及びその付近で発生している。

■右折時・左折時の事故

- ★事故事例③ 車両4台の多重衝突事故
- ★事故事例④ 右折車と自転車の衝突事故
- ★事故事例⑤ 右折車の人身事故
- ★事故事例⑥ 四輪車と二輪車の右直事故

③④⑤の事例は右折時・左折時の安全確認を怠ったために起きた事故である。交差点を左折又は右折するときには減速し、十分な安全確認をとると同時に、横断歩道上の歩行者や自転車にも注意を払わなければならない。

⑥の事例は交差点を右折しようとした車が対向右折車の陰から直進してきた二輪車と衝突した事故である。この事例では交差点の死角に潜む危険を実写に加えC・Gで解説。

■出会い頭の事故

- ★事故事例⑦ 一時停止の無視
- ★事故事例⑧ 一時停止標識の見落とし
- ★事故事例⑨ 「だろろう運転」の落とし穴

⑦⑧は、信号機の無い交差点で一時停止の標識があるにも拘らず一時停止を怠り、起きた事故である。⑨の事例は、互いに相手車両を見ていながら、相手が止まってくれるだろうと言う「だろろう運転」の落

とし穴が招いた事故である。「だろろう」ではなく「かもしれない」と言う危険の予測に加え、交差点進入時には常に危険に対応できる安全な速度で走行する事が事故防止のカギである。

スピードの出し過ぎによる車両単独事故

- ★事故事例⑩ スピードの出し過ぎによる右折事故
- ★事故事例⑪ スピードの出し過ぎによるカーブ事故

⑩は交差点を曲がりきれずに家屋に衝突。⑪は二輪車がカーブを曲がりきれずに電柱に衝突したものである。共にスピードの出し過ぎによるハンドル操作のミスである。心理的に急いでいたために起きたものであるが、何故カーブや曲がり角で速度を上げるとハンドル操作のミスにつながるのか、走行速度に比例して増大する遠心力と摩擦抵抗の危険性も提示した。

疲労運転

- ★事故事例⑫ 疲労運転による路外逸脱・横転事故

睡眠不足による疲労運転が事故の原因である。疲労運転を惹き起こす要因、また運転時の疲労の兆候がどの様に現れるのか、事故防止のポイントに付け加え紹介。

飲酒運転事故

- ★事故事例⑬ 停車中の乗用車に衝突
- ★事故事例⑭ 電柱に衝突

二つの事例は酒を飲んでも自分だけは大丈夫という誤った認識が事故につながった。

中枢神経を麻痺させ、運転に支障をきたすアルコールの影響は誰にでも現れる。事故につながる飲酒の危険性も事故防止のポイントに加えた。

製作 ■ 新生映画株式会社

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町6-20-403
TEL 03(3464)4841 FAX 03(3464)4855

配給